

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

**警告**

- 器具を分解・改造したり、部品の交換をしないでください。火災・感電・落下によるケガの原因になります。

**ポイント**

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。

<電気配線工事について>

**警告**

- 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって、確実に行ってください。
- 本製品には専用のトランス電源ユニットと電源ケーブルが必要です。AC100Vを直接接続しないでください。


<電気配線工事について つづき>

ポイント

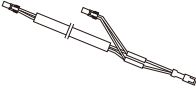
- トランス電源ユニットの設置方法および取扱い方法は、別途トランス電源ユニットの取扱説明書を参照してください。

■梱包明細表

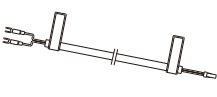
【1】LEDダウンライト

名 称	略 図	員 数
LEDダウンライト		1
取付説明書 LEDダウンライト<Z536>	—	1

【3】渡り配線ケーブル


名 称	略 図	員 数
渡り配線ケーブル		1

【2】電源ケーブル

名 称	略 図	員 数
電源ケーブル (片側Y端子、 片側防水コネクタ付き)		1

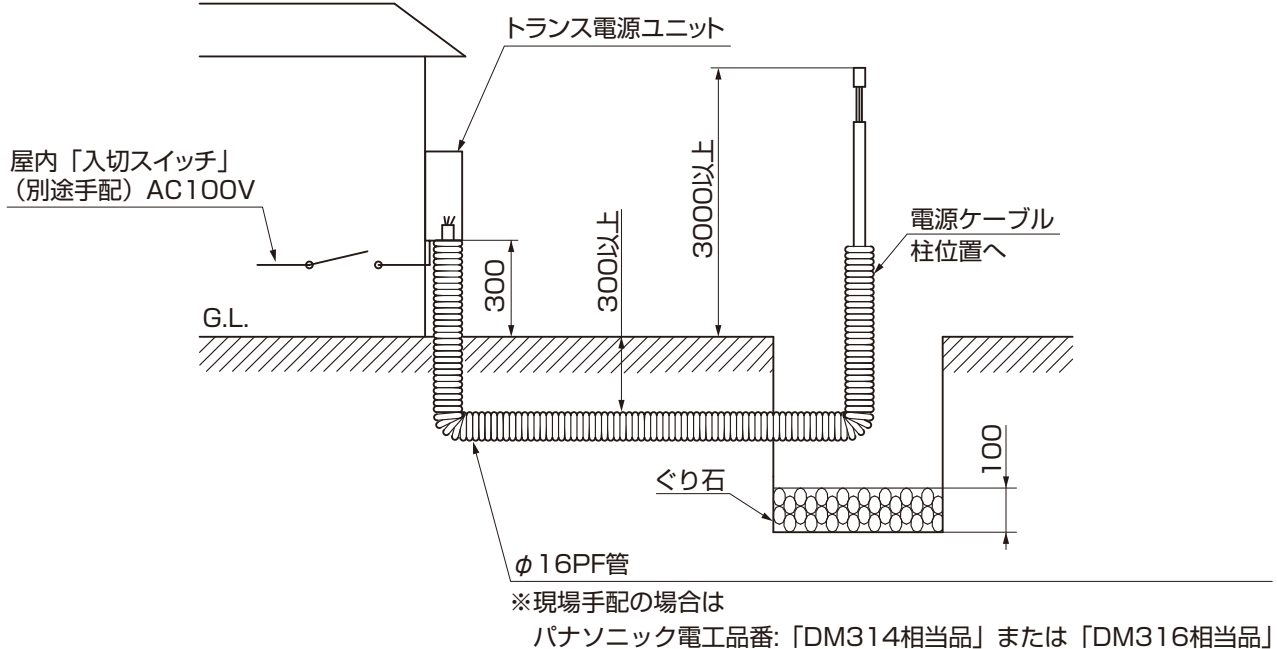
※電源ケーブルの長さは10m、20mがあります。

【4】電源ケーブル 延長用

名 称	略 図	員 数
電源ケーブル 延長用 (両側防水コネクタ付き)		1

※電源ケーブル延長用の長さは2.5m、5m、10mがあります。

1. 配線工事



- ①柱埋設位置に電源ケーブルを通した埋設管を立ち上げてください。

ポイント

- 電源ケーブルはG.L.より3000以上立ち上げてください。
- 電源ケーブルはPF管により地中に埋設して配線してください。
- PF管は水が侵入しないように養生してください。

2. LEDダウンライトの取付け ※Gフレームへの取付け例を示します。

2-1 取付け穴の加工

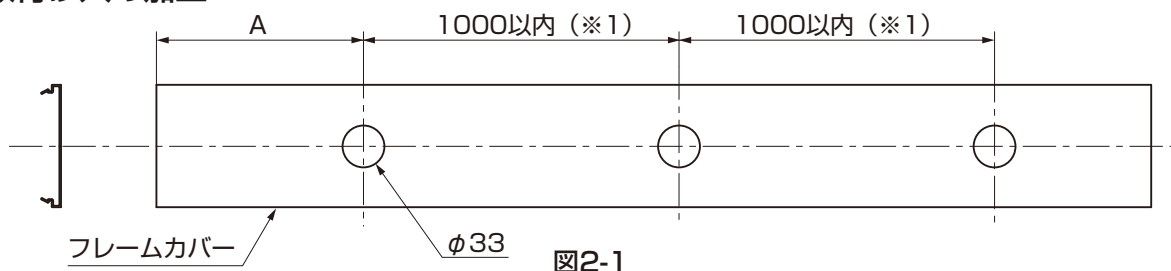


図2-1

①図2-1を参照してフレームカバーにLEDダウンライトを取付ける為の穴加工をしてください。

ポイント

- A寸法は任意ですが100mm以上にする場合は、電源ケーブルの引き出し寸法で調整してください。
- 取付けピッチを1000mm以上にする場合は、別途電源ケーブル延長用が必要となります。(※1参照)

2-2 LEDダウンライトの取付けと配線

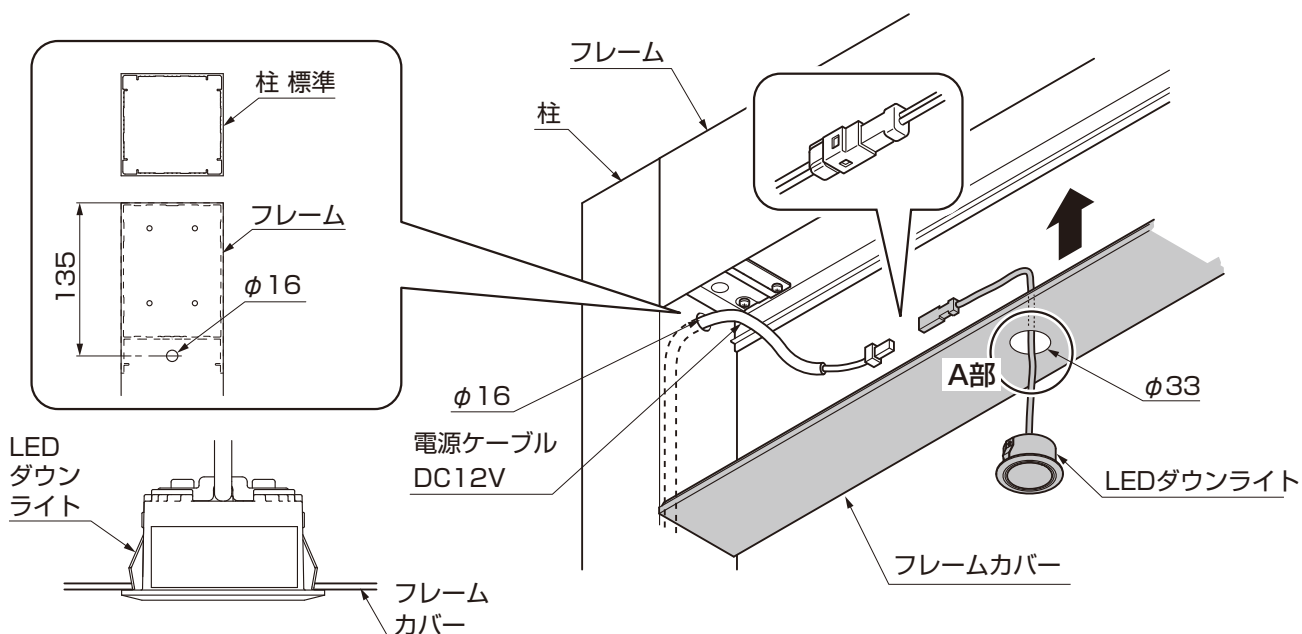


図2-2 A部断面詳細図

- ①柱を埋設する際に、電源ケーブルを柱上部に引き出してください。
- ②柱に配線用のφ16の穴をあけ、電源ケーブルを引き出してください。
- ③LEDダウンライトをフレームカバーにはめてください。
- ④電源ケーブルとLEDダウンライトのコネクタを接続してください。
- ⑤フレームカバーをフレームにはめ込んでください。

補足

- 柱の埋設およびフレームの取付けについては、「Gフレーム取付説明書 (E248)」を参照してください。
- 柱がファンクション柱の場合も同様に電源ケーブルをファンクション柱内に通し、柱上部に配線用の穴をあけ、電源ケーブルを引き出してください。

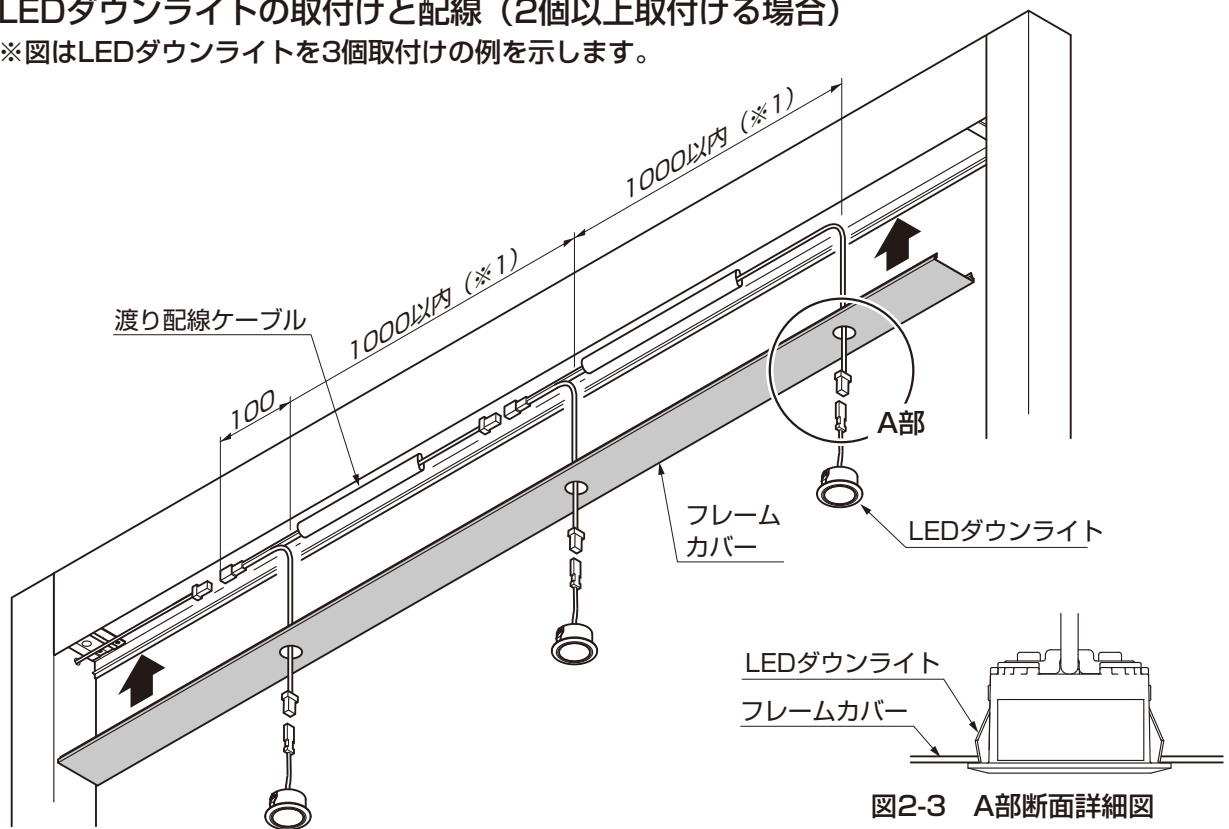
ポイント

- 柱を埋設しフレームを接続する際は、フレームに配線をはさまないように、テープなどで柱に仮止めしてください。

2. (つづき)

2-3 LEDダウンライトの取付けと配線 (2個以上取付ける場合)

※図はLEDダウンライトを3個取付けの例を示します。



① フレームカバーの加工穴に渡り配線ケーブルのコンネクタを引き出し、フレームにフレームカバーをはめ込んでください。

ポイント

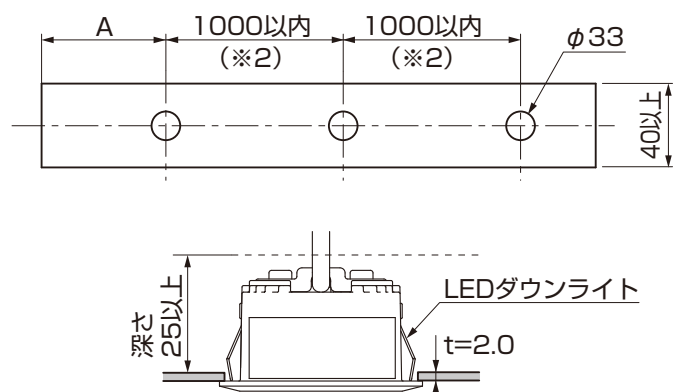
- フレームカバーをはめ込む際に、配線をフレームの下部にテープなどで仮固定し、配線をはさまないようにしてください。
- 取付けピッチを1000mm以上にする場合は、別途電源ケーブル延長用を接続してください。(※1参照)

② LEDダウンライトを渡り配線ケーブルのコンネクタに接続しフレームカバーの加工穴にはめ込んでください。

2-4 その他商品への取付け

補足

- LEDダウンライトは下記の条件に全て当てはまる場合に取付ける事ができます。
 - ・ LEDダウンライトと配線ケーブルに直接雨や水がかかったり、水没したりしないこと。
 - ・ LEDダウンライトと配線ケーブルのコンネクター側が露出しないこと。
 - ・ 取付面が平らで加工が容易であること。
 - ・ LEDダウンライトの配光が真下を向くこと。
 - ・ 交換が必要な際に取外しができること。
- 取付けピッチを1000mm以上にする場合は、別途電源ケーブル延長用が必要となります。(※2参照)



取説コード

Z536

JZZ630128
201412A_1039